

今週のセルグループ(赤字)			7月10日(日)~7月16日(土)	
グループ	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/26 名	中止
グレイス 鈴木千姉	7/15(金) 午後8:45	鈴木宅	7/1 名	お休み
Gospel 鈴木尚姉	7/23(土) 午後1:00	Zoomで 分かち合い	6/18 2名	方針を教えてくださいましたのは神様だから、来週も信頼していこうと思う。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	7/3 7名	得意になって自分勝手に行うのではなく、愛の表れとして用いなさい。
からし種 磯貝姉	7/14(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	6/23 3名	(育児は)今しか体験できないことと思い起こし、恵みと受け取り、心が平安に。
ユース 岩下兄	7/17(日) 午後1:30	LINEで 分かち合い	6/22 3名	「今何をしてあげべきなのか」を主に聞きつつ過ごし、守られました。
Rock 鈴木洋兄	7/12(火) 午後8:30	交わり	6/29 3名	リトリートハウスの奉仕に参加させていただいて、癒される恵みに与ってきた。
シャローム 平岩姉	7/16(土) 午前10:00	平岩宅	7/2 4名	自分の気持ちを押し込めていた。自分の気持ちに正直になろうと思った。
なつめやし 高橋智姉	7/10(日) 練習後	高橋宅	6/18 4名	一番経験も知識もない。自分なりに作業をしてはいけない。すがっていかないといけない。
リジョイス 杉本姉	7/15(金) 午前10:15	佐尾山宅	6/21 3名	神様をコントロールしようとしていたものは私です。耳痛かった！
ジョイフル 穂苅兄	7/21(木) 午前10:30	Zoomで 分かち合い	7/3 9名	食事をしながらの交わりでした。
アガベ 長塚姉	7/10(日) 練習後	コミュニテ イセンター	6/26 4名	主が与えて下さっても、与えられなくても主の御心がなされる事を喜んで受け取りたい。
サクセス 鈴木勝兄	7/10(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	6/26 13名	<b>セルリーダーのために祈ってください。</b>
リーダーズ セル	7/13(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	6/8 26名	今週です。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	7/17(日) 午後2:30	Zoomで 分かち合い	7/3 2名	清掃奉仕や、兄弟姉妹に積極的に声をかけて交わりをしたいという思いが与えられた。
worship 長塚寛兄	7/17(日) 午後2:30	コメダ	7/3 2名	<b>セルリーダーのために祈ってください。</b>
高校生 平岩姉	7/10(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	6/26 3名	(現場で)ずっと主に祈りつつ検定を受けた。球技の時も(現場で)祈り、負けなかった。
中学生 梅田姉	7/10(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	6/26 4名	祈ってたら、誘いなさいって語られた。神様が語られることは、本当。
キッズ2 小山姉	7/10(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	6/26 2名	必要なのは決意じゃなくて服従だから、神様に服従します！
キッズ1 芳井姉	7/10(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	6/26 3名	僕は、僕の心のお椅子から降りる。僕が座ってたら、ダメだから。
Shine 小原姉	7/10(日) 午後4:30	小原宅	6/26 4名	『服従して生きなさい』と語られましたが、自分が判断の基準になっていました。
ギデオン 芳井兄	7/23(土) 午後6:30	芳井宅	6/25 3名	同僚に、さわやかに話しているので契約をとれるんだねと言われ、感謝だった。
カルバリ 野田兄	7/19(火) 午前9:00	野田宅	6/21 6名	若樹兄の救いのお証しや、皆が救われた時のお証しをして恵まれました。
神の家族 伊岐見真姉	7/11(月) 午後8:30	LINEで 分かち合い	6/28 2名	いつも、心を守ってくださる神様に感謝します。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈禱会			
	司会	奏楽		奏楽		
今週	7/10(日)	I	鈴木千姉	岩下渚姉	7/14(木)	鈴木千姉
		II	岩下栄兄	岩下渚姉		
来週	7/17(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	7/21(木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 8/11-12(木・金) 全国聖会 会場 岡山国際ホテル 祝福をお祈りください。参加申し込み受付中 チラシもあります。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが第二礼拝と並行して行われています。受講者の方には係りから直接連絡があります。第一礼拝に出席してからご参加下さい。祝福をお祈りください。

### 祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
  - 家族知人をキリストへ
  - 教会近隣の人々の救い
  - 東海地方の救いのために
  - 日本の救いのために
  - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
  - バイブルスタディの働き
  - リバイバルクワイヤーの働き
  - リバイバルママズの働き
  - 那古野アウトリーチの働き
  - 祈禱会の祝福
  - 日曜礼拝の祝福
  - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
  - LIG人生変革グループの祝福
- プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈禱会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈禱 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

## 主の御手 週報 NO.1406

2022年7月10日(日) 発行 7月第2週

私たちのビジョン (使徒の働き11:21) **宣教** 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)  
開始 11時 (第二礼拝)  
開始 14時15分 (浜松礼拝)

- 讚美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讚美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- 自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコインロームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コインロームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **平安** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

## 日曜日は教会へ

主の御手がともにある  
**名古屋バイブルチャーチ**

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「IIコリント9:7 一人ひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は、喜んで与える人を愛してくださるのです。」

## あいさつすること

毎朝出かけるときに、同じマンションに住む年配の男性とよくすれ違うことがあります。以前は、こちらがあいさつをしても返事をしてきているのかどうか分からないような感じでしたので、「無愛想な人だな」と思っていました。しかしよくよく考えてみた時に、「私の方も、その人に対して好意を持って接していないのではないかと」気づかされました。それからは、その人の立場に立って考えるようになりました。「恐らくあの人は、人見知りで自分から話しかけることが苦手なのかもしれない」と思い、私は自分から進んであいさつをするようにしました。そしてあいさつをするのも、ただあいさつをすればいいということではなく、「相手が言われて嬉しくなるようなあいさつをするべきではないだろうか」と示されて、同じあいさつでも、親しみを込めてあいさつをするように意識しました。そうやってその人と会うたびにあいさつを交わしていると、ある時、明るくあいさつをしてくれるようになりました。喜んで与え続けることによって、

私自身もその人に対して、もっと近づいていきたくなる思いにさせられましたし、好意を持って接することができるようになりました。

## 喜んで与えることがみこころ

冒頭のみことばは、パウロがコリントの教会に対して献金のもたらす祝福について述べている箇所です。彼は、マケドニアの諸教会のささげる姿勢を模範としてコリントの人たちに紹介しました。それは、マケドニアの諸教会が、キリストを信じるがゆえに迫害を受け、苦しんでいましたが、その苦しみの中にあっても惜しむことなく喜びにあふれて献金をしたことでした。彼らは「自ら進んで、力に応じて、また力以上に献げ（IIコリント8:3）」しました。そして、自分自身を主に献げ、パウロにも献身して仕えていました。その動機は、救われた喜びにありました。献げずにはいられなかったのです。

私たちも、主のしもべとして与える生き方をしたいと願います。献金も、惜しむことなく喜んでささげることによって、さらに豊かに与えられ恵みを受けることとなりますし、礼拝をささげることも、「日曜日だから行かなくちゃいけない」と思って参加するのではなく、「すすんでみことばを受け取ろう」と思ってメッセージを聞くので、とても恵まれる時となります。人から助けを求められることがあれば、嫌々ながらではなく、喜んでしてあげることによって自分自身が恵まれることとなります。すべてのことを、「喜んで」与えることが主のみこころであります。

## ゆとりのない中で喜んで与える

しかし、私たちは時に、「お金にゆとりがあればもっと献げることができる」とか、「心にゆとりがある時であれば、もっと人に良くしてあげたり、助けてあげたりすることができる」と感じることがあるかもしれません。

イエス様が、宮の献金箱の前でお金を投げ入れる群衆の様子を見ておられた時、多くの金持ちが、持っているお金をどんどん投げ入れていました。そこに一人の貧しいやもめがやってきました。彼女は、手にしていた最小単位の銅貨であるレプタ銅貨二枚を投げ入れました。それは彼女の全財産でした。イエス様は、

「この貧しいやもめは、献金箱に投げ入れている人々の中で、だれよりも多くを投げ入れました。皆はあり余る中から投げ入れたのに、この人は乏しい中から、持っているすべてを、生きる手立てのすべてを投げ入れたのですから。（マルコ12:43-44）」と言われました。彼女は、自分が持っている100%をささげました。すすんで喜んでささげました。イエス様は、ささげた金額の多少ではなく、その人のささげる心、姿勢を見ておられました。私たちは、今与えられているもの、持っているものの中から、精一杯出し尽くして、惜しみなく喜んで与えたいと思います。

「今は人のことを考えるような気になれない」と感じる中で、信仰によって与えることを選び取ってまいりましょう。「自分のことで精一杯で、人のことにかまっていられるゆとりなんか無い」と思う中で、助けを求めて来る人がいれば、いとわないで喜んでその人のために犠牲を払うことによって、結果的に私たちは祝福

されることとなります。どんな状況に置かれても、その中で今自分ができること、持っているものをすべて出し尽くす思いを持って、喜んで与えてまいりましょう。主はその信仰に働いてくださり、その行いに報いてくださいます。

## 与える人は豊かに祝福される

私は信仰生活の中で、これまで、いかに自分のことばかり考えて生きてきたのかということに気づかされて、それを自覚するようになってから、自分から喜んで与えることを主に促されてきました。人を恐れる時に、「それは自分のことばかり考えていることだ」と示され、自分から愛そうと行動を起こしたり、人の祝福を祈りました。「面倒くさい」「やる気が出ない」という時に、「家族のために、兄弟姉妹のために、喜んで与えなさい」と語られて、自分のことよりも周りの人の必要のために、進んで犠牲を払うことをしてきました。そのようにしても、「時間がなくなってしまうのではないかと」という思いになるようなことは全くなく、むしろ、家庭の雰囲気が良くなったり、その人との関係が良くなったりして、私自身が恵みを受けることなのだと思えられました。主は、喜んで与える人を祝福してくださり、さらに豊かに与える者、与える生き方へと変えてくださる恵みを感謝します。

(岩下 栄作)